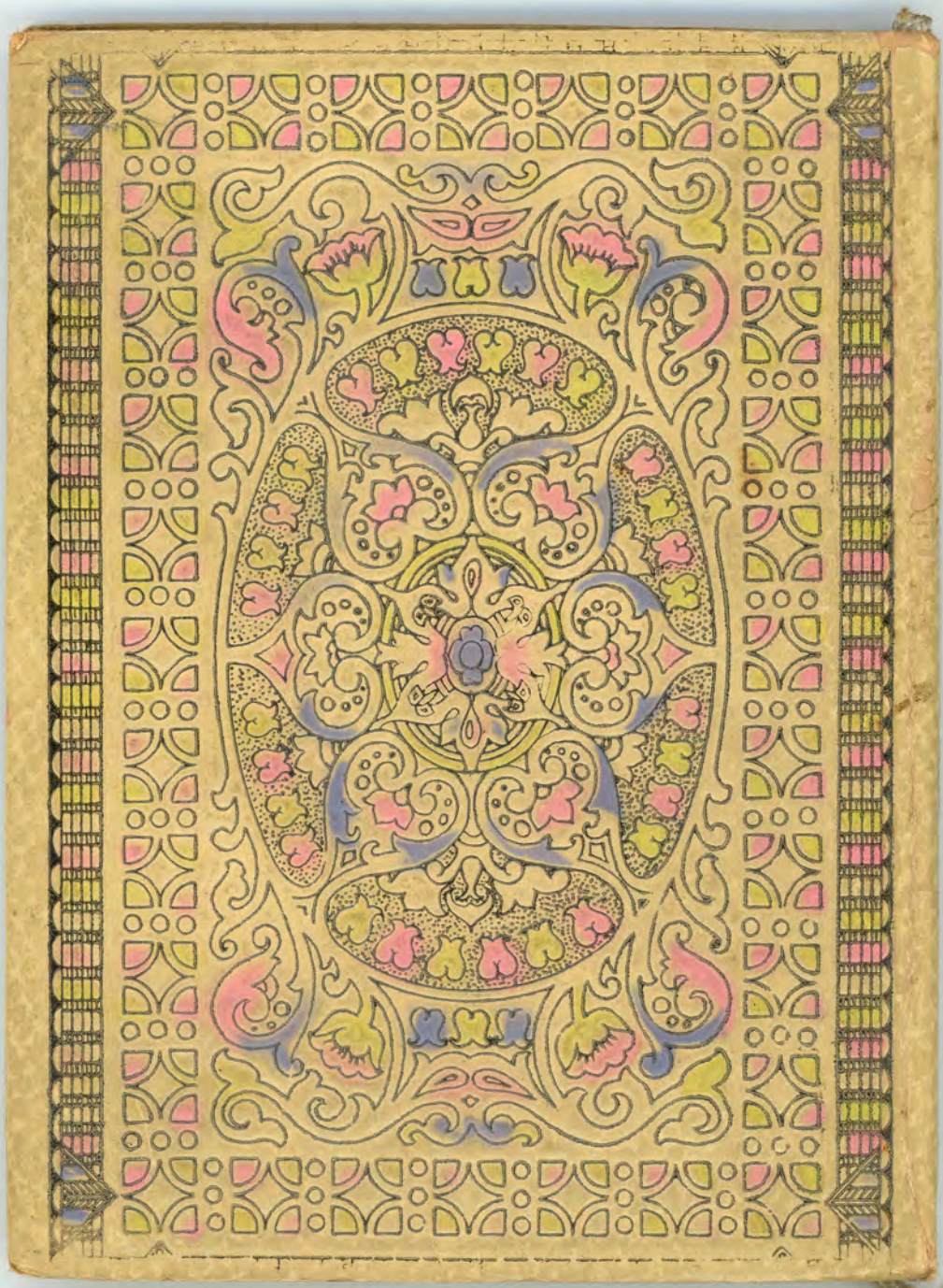

石の蔵

泣くことも、笑うことも、
私は已に石の感情になった。
働けど働けど尚苦しさ、と誰人か呟いたが、
私はもう、どんな不幸も受け入れない
妻も娘も破れた着物、破れた靴を穿いてゐる
貧乏をくりかへす毎に、

私の心もほとゝとしまった。
四季の変化に人の往来ははげしいが
貧乏な私が生活には疲れ行く自体を埋められるだけである。
明日よ、と
私は誰に呼び縋ける心境へ行かうかー

一九三六十二 三九。

黒い影。夜明け前

廃寺に跳躍する藝術のあてがれ
夢をのせ、希望をのせ　刹那物質の一字
単、
早、我は三十を越して
弱き妻、幼き娘を連れ
ひたすらに歩き辿る飢への道
疲労なく　陶酔なく
疲労の極に我が心は眠をむさぼらもとはする

霜を敬け、雪を投げよ
暗黒の裸木に
我が芸術に新らき芽と、思之を、影、にほふ
春のおりやと。
なやむがごとくに。

(大三七、一、三、夜)

街頭の芸

寒しさと、孤獨と、不幸とが、両掌のなかに一杯こもつてゐるやうにその掌を空に当てゝあたためて行く人。

街頭の寒が、胃の底にしみ込んで心がふるへてやまない。

外套も靴下も無い。髪の毛が風に逆立つて何度迄歩く外、誰も声を掛けてはくれない。

神様さへ忘れて了つた人だらう。

こんな人々を、人は、みよりのない街の失業者といふ。

その人達に慈善を施すのは、

働きなさい。働きなさい。とでも言はうものなら眼の玉をむいて「つはものを出して行き過ぎるだらう

生活から、健康から、明日から見離された私達の人々を、私は今日も祭壇かな街の真中に見出すであらうあらうとは。

一九三七、一、一三

吝な主婦

デビッが来て話した

「大きな声では言つないが罰が当たるんだよ」

「とハーレが言ふと」。以前自分が支配人を「」みた第一店の女主人鬼尾氏は

僕に一日十四時間、朝八時から夜十時迄、開店時から閉店時迄の人間以外の労働を強ゐしやうとして、僕は退店したのだが昔も今も、川で魚を捕す吝な婦人で、店に来ては廃つた椅子を半分だけ買いて喰べ、昼以

な奥様でキャーッ、ワーッ、鐘をのどに詰め込み、喜った
芋を持ち帰ってケッケッテ喰べる。偽き人間の値
金はての大軍府市の如何なる値段値金なり低
率だ。不生産的三人もある者が八十銭、八十五銭、月給
い、貧人が五銭、四銭、九銭、二人十九銭一人。
貧に人を使用するに惨たり。お話にならぬ。
不幸の者多くしたり。僅かな不幸が絶叫する
と、人が痛ソ金を出す。
神の罰が当たったんだ！　キーッ。

多くの使用人を惨たらしく働かして
社會は殺して罰当りよと。かかる人様喰べべき。
嗚ー何とか幸福やいなん　草取れた。
悪の値は常に良値を駆逐する命。

一九四〇・三・三一

妻

勞働者の家庭で　その夫が七斗も働き續けて、無病息災さうの家婦が、一家の爲に一文の賃ももたなかつた。等といふ状態、家計生活の無責任は妻にある。

一週間失業したら、もうその日の働きがとれない。一文の煙草錢も小使も無い。電気代、ガレツ代、電車賃もない。

悪妻、不貞な婦、怠惰な女とは誰を謂ふ者であるか。

僕は、我が妻の頭腦が、俥馬状態を維持して居るとは信じない。

一家の生計をなす女として、実に愚の愚なる者。最下低な女であると思ふ。

妻として、主婦として、母として、家庭を仕切る事が生命なる試に歩く怠惰な女である

夫が苦心惨憺して七斗同僚を續けた儲

妻が、夫の言葉をきうす以外なく

一週間の夫の失業が、その日のガレツを買ふ金

にも窮するに至らしめるなら、誰が中毒の無
駄を喰はんやである。むしろ無智阿呆に等
しい。
一銭を喰る者は一銭に泣く。
貧乏人とは一銭を愛する社會人を謂ふ。
労働者の夫を生活に不安ならしめる妻は去
らしめつゝある　かかる女はサンピンの鰯
と共に畑の肥料になる以外は無い。

僕は神経衰弱である。生活不安である、血
圧高い。隠鬱である。
社會人として僕が生き生き生活する道が一つある
現在の家庭生活を清算することである。
僕は妻を愛する。子を愛する。而して僕
自身を愛する。
「家を愛する故に」「家を用意して再出発
すべきである」と信じる。
井田盛雄の再生は実生活、家庭の清算にある。

ユニオン

團体行動・組織的実センにならると日本人の生活行動は分メてある。

横制命令で上から壓へつけなければ日本人は統一出来ない人種である。

白人は、個人主義である。個人意識が出来てある。他人は如何に自己に沿失であるかを識つてある。だから、社會人として團体によって自己を擁護人とする。

日本人は何でも アキラメ 不平を言はなありの人人格と信じてゐる。あまんじる。境遇を改める。全力を尽して社會人として生きる。

さうした力を持たない。

封建制度の識意識しかもたない。一人で充言するのがてはりから他人を誘ふ。

それをユニオンだと誤認してゐる。

日本人種あは本人種はない。白人社會に対抗出来るだけの人種教育をもたない。

日本人とは金持になって隠居することを考へてゐる人間である。

戦はこれからである

飛行機が諸所に進撃した。
共榊が大艦隊で、丁林、諸島、瑞典、近海に
水雷を拔り込んで、封鎖戦やうとしてゐる
敵方の空海軍が この中立地帯、海岸、で
進取戦を実行してゐる。
実力戦である
思想の戦である。飛行機の戦である。
黄金と鉄鎖の戦である。

ノモンハンに於ける日本軍は、ソロの火
焼放敗タンクの前に全滅した。我軍器の戦
である近代科学の力である。
もつとも空軍は魂の力で精神力で勝つたと
戦争は、外交でも宣伝でも、魂でもなり
科学と戦器と経済の実力戦である
人間は嬰児喰つて戦争出来るものではなり
不幸、我々は飛行機の戦争を未だ目にしてゐる。

保生の妻が言う
「五時に起きて、それからずーと起きてゐる
と。「夫を仕事に送り出して、再び、その後で寝
る」が如きは。心の腐った婦である。
美律子は、僕が働きに出た後で又寝る。
尤も保生の妻は小女時代を、興親と共に畑
に出て働き、世の小糸に揺ってゐたから、
頭脳のさへた女とハラワタの腐った女とは。
かくも異ふものである。

世界

母が娘を叱った
「飯最中にみみずの話をしてはならぬ、き
たないし」
「小女達が砂遊びをしてゐると、砂の中から
みみずが出て来た」「よー」と娘は揚げに語
りたった。
母は、キタナイ、お止め、と叱る。
彼は思ふ
小娘にとっては、ミミズはキタナイ、と意識す

る前に、先づそれは面白い迷信が相手の珍らしい小説に過ぎないのではないかと。

日本育ちの母が言ふ。いやな感じがするミミズ。食慾の減るミミズ。を感じる時に、小女は理由なく叱責される不審を感じるだろう

なぜミミズが食事中に話題にして悪いか。母の認識と小女の認識の差を説明してやるべきである。

支那の黄河の岸に育った小説には海の色は褐色である。

支那の黄河の岸に育った小説には海の色は、事実であり、天気であり、経験なのだ。

いや海の水は青い。——と学ぶなら実は常識である。同等に普色なる実でもある。

そこで問題は教育なのだ。

支那の小説はなぜ黄河の流れ流れ

海は褐色で、

真の海の色は青いか。教へるべきである

——なぜミミズは小見の女の対象である前に

きたないか、——訓育べきである

昭四・一二

人生は波である。社會は海である

人に幸福ばかりもなければ、不幸にばかり見舞われてともない。の優生学的に生れた人間なら、誰れでも経験することが出来る。

難かな海、荒れる海、和の日、風の日、悪い收穫、良い收穫、平和な意志、[illegible]の生命

絶えのない皆、直線ではない。至一つも真理に直線ばかり

沈黙を苦しい生活する現在する

現実は沈のうちを[illegible]動いている。

音信不通二十年。生存の意義は、実社會の通信を、親子、友人、兄弟が、便りすることを定義するものならば、井田先生は既に過去の一存現に過ぎなければならぬ。

人間社會のいかなる人物も、当の時代への肥料にしか過ぎない。

花も実も、枝も葉も、情熱も

人生の、名誉も富も、幸も[illegible]も

絶ゆるものが次の時代への肥料の事実である

四二一、四。

人生はそれでいい。そう思うだけであろうしい。

次は、光りと熱を持つてゐる。
音響のともなはなり バリかゝはにたものである。
藝術品を藝術價値つけるには そなわる
條件を地こゝある。

理論を持つ体系つけるなり 藝術價値かな
り 答はなり。 優中る藝術品に。
詩が 詩である
川柳が 川柳である 歌には その差を
短歌が 短歌である 地見し定義する

てとを、 我々は 幾何学上軌跡をいふ
Aが B と等しい 点 は 他の等しい 線への理
論がなくてはならない。

純藝術品。 通俗藝術。 大衆藝術。
の 超理は
誠行政上の 法文の差 ではなり。
宗教上の 信仰 教理 教論 の差 より
神体 仏体 国体 思議 議上の問題
と 社會性の かとう 性に 与人だ。

保険

博奕は、偶然、機運等事を対象として約束するものである

保険は博奕である。といったものがある

勝負に金をかける

生命の生死に金をかける。という。

保険は全部機関であるという。

金銭とは貨幣を中心とする取引である。

保険は貯蓄であるという

財産を積み立てるから。

僕は。

偶然と自然科学と、

絶縁とをさう合した

クンケフ、であると思う

が全然信用保険ではない。

独逸人は、保険の必然性を無視する破綻である。保険は時間的な約束だから、異事は現実

上の破綻ならば。

境遇は人生を支配する

其時代に於ては、黒人はいくから絶体に解放されなかつた。

黄色人種日本民族は新に於て、差別的多の法律の拘束の新に生活してゐる。

社會環境は絶体的に日本民族を支配する

日本人は白人社會に道徳的、教養的、社交的な在權を持せずである。

神の教會に於て、彼等は多人種と同席する事を名誉とならう。

神の御前にまりて罪を待よである。

在米日本人社會に於ては、白人の白性、白人の勞働者を要求するとも一人の警官、一人の法律家、一人の頭腦勞働者とかゆ要とせなゝ

層機構を形成する何もなゝ。そんな社會ではないのである

あるのかでは小金を蓄めるより外に何も出来なゝ。日本帝国に於ける日本人と、白人等米帝国に生活する日本人は、出世、功名、白くの列天也である。あゝ生活、之以外に何も望すべく余りにも、日本人はこの国でキラフテゐる人種である——

或る男が、日米に雪駄を持って行って特産「やく商賣」で賣れず、十倍の買値を拂ってもらった。

形行振、成功の金鶴の道具を持って行けば、うんともうかるという。バラバラ物を整入しやうと計畫した者が多い。

僕にも持たせる藪さは負担である。

人妻

A.がBをなくした。

Bが生意気だと謂ふので、

Bは前歯を四本折られ、Aは手をケガして

[illegible]から毒が入り、右[illegible]腕の自由も失ふ入院したある。

Bの妻が不貞、Bにかくれて、Aを病院に見舞ひ、色々とかいがいしく世話をするようだ。

美しい行為だ——と僕の妻が夕食の卓で僕に話した。

僕は、男子たるものは勇者だと言った。
勇は僕の大年意見だ。
現代では個人が、暴力を振う人をきらう
時代ではない。[illegible]ナマイキだと言う人をかぐる
而もそのかぐられた男を夫に持つ妻がなげいた男を
病院に変を見舞ふのは裏切り行動だと
良くと新聞に書いてある。
昔の道徳はさうゆう事の行動をみとめたが
道徳は時代と共に変りゆくものである
夫をなくした者は妻をなくしたものである

妻

阿含經

阿難　世尊よ　人間はみな必ず死なねばなりませんか、死なき人生はございませんか。

釋尊　阿難よ、空に動く雲を見たか、花に歌ふ鳥を見たか、何物か無常ならざる。何物か死をさるを有つてゐるか。

阿難　世尊　弟子はまだ不老不死の白光を、そして人生を見たことはございません。

釋尊　阿難よ　汝はよき諦りを得た　人は死すべき約束ある故にこの人生が尊いのである。よく働く者には、楽しき人生となり、懶ける者には、苦しみの人生となる。この理法以外には何物もないのである。

阿難　世尊よ、人が最もよく働かんと思ふ時何を頼へばよろしゅうございますか。

釋尊　阿難よ。汝の問ひは賢しい。然しまだ、智慧には達してゐない。

阿難　最大の智慧と人生最後の目的は何でございませうか。世尊。

釋尊、いわく。

最大の知慧とは、苦もなく、楽も苦も、なく、死もなく、生もなく、超脱することの悟りである。この悟りを得ぬものは、死である。老であり、病であり、人生に勝てる者である。

昔、王あり家来を送りて幸福の秘密をさぐらんと欲す。家来共謀して後生に告ぐ。

もし我王国内に曷も幸福なる者をさがして、その者の襯衣を着れば幸福になり得ると。

王、その者をさがさしむる。

長ソ国の勢力の後完全に幸福なるまつりごと、勞働者をさがし得たり。

使者等、その者を連れて王の前に至る。

使者等、命令に恐怖、彼にその下衣を王に捧げんともとめて、勞働者をはだかにせしに。

endar of the War

1939

—Germany invades Poland.

—Chamberlain and Daladier their nations are at war with

7—Russia invades Poland.

27—Poland surrenders uncon-

March 13, 1940—Russo-Finn-

Sitrone.

27-28—British Fleet in Eastern ean destroys three Italian ruisers and two destroyers. British abandon Bengasi, capital, to German and armored forces. declares war on Yugo- and begins invasion. naggression treaty oops enter Addis

and places King Peter coup which

ghted

er can s

rised how

Chrysler wi

ar with the

natic transmissi

hen you can hav

it yourself to know

, simpler, safer, quiete

yourself!

now what you're missing

この完全に幸福を着ものなかりたる然るに幸福とは生活の心境に内在するも

THE SEARCH FOR HAPPINESS

BY J. WHITCOMB BROUGHER

The quests of life are many and varied. Chief among them is the quest for happiness that is seldom attained. Man looks for it in the wrong places.

There is an ancient story of a king who sent his wise men to find the secret of happiness for him. After a conference they told the king if he could find the happiest man in his kingdom and then wear his shirt he would be happy. He ordered them to find that man. After long and earnest effort they found a poor laborer who was perfectly happy. They brought him to the king. He was ordered to give his shirt to the king. When they undressed him, they found he had no shirt.

I heard this the other day:

There's de Valera with his green shirts
Backed up against the wall,
Mussolini with his black shirts
Riding to a fall,
Hitler with his brown shirts
Lording it over all.
Let's give three cheers for Gandhi
Who has no shirt at all.
He is the happiest of them all.

Happiness is not to be found in outward circumstances or conditions of any kind. Happiness is found in the soul of the one who is conscious of God's approval

この完全に幸福なる、まつ[illegible]き傷痍者は、[illegible]
を着しあたかつたを
然るに幸福を彼、いつてはかくせーにやく、
幸福とは生活圏境の選に存ず、此見に[illegible]
心境に存するもの―神によつ

Canray and Marjory Hummel, secretaries; H. Elston Hooper, treasurer; Charles Cochard, executive committeeman, and Francis Lagomarisino, sergeant-at-arms.

The first social event this year will be a supper-dance Friday evening at the Santa Monica Deauville Beach Club, it was announced.

Lemon Juice Recipe Checks Rheumatic Pain Quickly

If you suffer from rheumatic, arthritis or neuritis pain, try this simple inexpensive home recipe that thousands are using. Get a package of Ru-Ex Compound, a two-week supply, today. Mix it with a quart of water, add the juice of 4 lemons. It's easy. No trouble at all and pleasant. You need only 2 tablespoonsful two times a day. Often within 48 hours—sometimes overnight—splendid results are obtained. If the pains do not quickly leave and if you do not feel better, return the empty package and Ru-Ex will cost you nothing to try as it is sold by your druggist under an absolute money-back guarantee. Ru-Ex Com-

Chrysler

FOR SAFETY!

Why Chrysler includes a safety Clutch with Fluid Drive!

Safety Clutch is like boat on a ship. You use it very seldom, you're mighty glad to when you need it. A very valuable safe-for parking . . . for maneuvering your close quarters or dangerous places!

lumbia Network, Thursdays, 9 to 10 P.M.,

now what you're missing yourself!

, simpler, safer, quieter, smoo it yourself to know what it

hen you can have a Chrysler matic transmission?

ar with the same kind of driv Chrysler with *Fluid Drive* cos ried how little!)

er can show you what you're ighted to make a date!

Calendar of the War

1939

Sept. 1—Germany invades Poland.

Sept. 3—Chamberlain and Daladier announce their nations are at war with Germany.

Sept. 17—Russia invades Poland.

Sept. 27—Poland surrenders unconditionally.

Nov. 30-March 13, 1940—Russo-Finnish war.

1940

April 9-June 9—Germany invades Denmark and Norway. Allies withdraw after unsuccessful intervention.

May 10-June 2—Germany overruns Belgium, the Netherlands, and Luxembourg; in spite of defeats, four-fifths of BEF is evacuated from Flanders.

June 10—Italy enters war against the Allies.

June 14-24—Germans occupy Paris; Pétain becomes Premier, and France accepts German and Italian armistice terms.

June 28—Russia occupies Bessarabia and Northern Bukovina in Rumania.

July 3—British seize, destroy, or bottle up a major part of the French Navy.

Aug. 8—Germany begins air offensive against Britain.

Aug. 19-Sept. 14—Italians complete conquest of British Somaliland and invade Egypt.

Sept. 27—Japan joins the Axis alliance.

Oct. 28—Italy invades Greece.

Nov. 20-24—Hungary, Rumania, and Slovakia join Axis alliance.

Nov. 22-Dec. 8—Greeks drive Italians back into Albania.

Dec. 9-21—British offensive drives Italians out of Egypt into Libya.

1941

Jan. 5-Feb. 6—British take Bardia, Tobruk, Derna, and Bengasi.

Feb. 21-March 2—Eden and Dill visit Cairo, Ankara, and Athens.

March 1—Bulgaria joins Axis.

March 11—Aid to Britain assured by signature of Lend-Lease Bill.

March 15—Fully equipped British Expeditionary Force landed in Greece.

March 27—Yugoslav-Axis pact nullified by army-engineered coup which ousts Prince Paul and places King Peter on the throne.

March 27-28—British Fleet in Eastern Mediterranean destroys three Italian 10,000-ton cruisers and two destroyers.

April 3—British abandon Bengasi, Eastern Libyan capital, to German and Italian motorized armored forces.

April 6—Hitler declares war on Yugoslavia and Greece and begins invasion. Russian-Yugoslav nonaggression treaty announced. British troops enter Addis Ababa, Ethiopian capital.

THE SEARC

BY J. W

The quests of life are
is the quest for happines
for it in the wrong plac
There is an ancient st
to find the secret of happi
told the king if he could
and then wear his shirt h
to find that man. After
poor laborer who was per
the king. He was ordered
they undressed him, they
I heard this the other d

There's de Valer
Backed up ag
Mussolini with
Riding to a f
Hitler with his
Lording it ove
Let's give three
Who has no s
He is the happie

Happiness is not to be f
conditions of any kind. Ha
one who is conscious of G

五四三年

十二月三日

モンタナに行った者は戦後モンタナ州段に昇格の

○高なし氏は妻が連れられて行く時

自分の妻は「何者とコウカイする事を拒絶する

夫として妻の行方を捜る権利と義務あるべ

一

一月二日　マニラ陥落の報ある。

ヒロヒト天が日本人に異教する事は不穏とおも

一月三日　陸海軍の飛行機の飛び迫るを

しきりなり

「或る人曰く　烏なき里のカウムリとし

一知は一身にして、人生は一朝の夢なり

破壊は義挙の神にして社会生活は

羊の生活なり

神、変いかれば羊群の生活を得んや

トビヨに　半かれば　頭と尾と度と別れ人のみ

の方へ

国家の基礎は軍律にあり憲法に存する
デモクラシイの生活は理性の発展に目覚める
感情の機能に生るなり　これを以て米国の民衆の
常識となるなり
正確な考へ方は美と真とを生み
出した方法を形形から出し得る
個人の人生は唯一つにして何の如く暮し　これをキャン
パの生活は無意識悲哀に支配を義務に化す動物を美
子に等し
父母兄弟を得ぼ子孫繁栄をうる　これデモクラシーの論理なり

我は憲法を愛す。　我は理性の生活を愛す
我は学問を愛す
男理は我が友　美は我が友　真は我が友
士木は デモクラシーを我は何とや呼ばんや　我は主義
呼び新しき言葉を知れる事なり
我は生きてある個性を愛する義務を自覚を
個人を没落させる何者の定義を得るか
アリストの樹に向ってなぜ枯落せたるか
ツオはなかった。彼は、もっと正確な男理を発見した。
異学と平和は「自然と修養の新一事業」なのだ

混合物は拵らない と分離する

デモクラシーの機構は神が作ったものではなく人が作ったものである

人種の混合物体は政治の流動体である

異学は異人種の父である 戦争は戦者を神とし

或者を人間とし又或者を奴隷とし 或者を白人とする

3」とヘラクレイトスは言う

我は分離 デモクラシーを異学の重なる峰に手知り来友

いて 亮臣が来ることを

七十才の花嫁が年若の夫を抱いて泣いた話

ヒマラヤのペインの氷河に新婚の夫婦が住んだ若い

心夫婦が 足を踏みすべらし 氷河の谷に

の落ちた。

冤その後 四年目を経たある夏に 氷河の雪がとけ

男の死骸が氷解けの水と共に谷に流れ出た

ニースに多昔の花嫁が出掛けた。

昔の俤の若さで男の海はその昔のありのままだった。

氷にプリーズ出来た男の死 その昔の花 その妻を抱いて

昔の花嫁 今日の白髪の老婆は泣いたとか

一九四七.5.4

棺造りが棺を買わず話

タムは先輩の果に棺造りの仕事を信だ

その棺造りの舎者は傷き人は自分の棺はアツノ舎元の道具で舎元の材料で作ってもらわるが告示しなった。

勢し注文が多くて誰れも未だ自分の生たりで死んだ者はなかった。舎な傷き人は自分の棺を作っても仕事を止める時でもそれをかつき出す者もなく止める時には書つてもたた

併しタムは手負も傷にみるので支配人になった者が自分の造ったのだけは大切に居たが親類の者が死んだり妻が死んだりして自分の造った入棺おけは使用する餘ゆが無かった。

遂に死人が時には一番悪い方にあまれ中ってた

都ホテル

風彩良き青年ホテルの受付に現はるるかと私は浮はめ眺く正午過ぎ二時回急まで敬ーン。ルームは無きか「案内ガイド」ハアー」

「ハアー」敬けげんが室番号を見てみる時美女七分手を「五〇六」に二階。青年に鍵を渡しレストランに案する

「アノ一美女」保管のMKの事務所は何番「四二九」

「サンキュー」神がゝ青年去りぬ去り。

悪の華 毒が出とゝ華世変ケリ

人間クシタリ無は神の理想に不ぶり

ホテルの窓の明るさ〜〜〜

負の哲

配給の三枚のブレッドで働く人生より、
そのブレッドを贈りして、食はおに奪てみる方が金になる。それが今日のインである。

生活

勤配、二十円、二十円、と配給制度の悪い。
の日本では配給米を貰って生活する事は出来ない。タケノコ生活以外にはないが、課一覧の者には、生きる道は一悪への道路である。
嘲と悪の華の咲くとする。生きる権利を主張する民主主義―[illegible]のデモクラシー―とは矢っ張り、資本主義死滅の生活に外ならぬ。あれ、

遺言の紛失　五四、一〇、二二日

ミセス・ミルキン十月二十日死亡。
家具類が室一杯に置いてある。どうしたのか」
と僕が妻に訊ねる。やうとして―夢は破れた。
その夕べ、ミルキン夫人の死を聴く。
お別れに行ったら、主人ミルキン氏は幾分健忘症になってゐたので感情の分けが少なくらしく「長い間の親友をなくして」と述懐した。
が、しばらくして、夫人の遺言状を僕等に読んでいきかしやうとしたが、主人のポケットから紛失して僕等の驚愕は、カンカン帽もさがしきらなかった。

小説について

新聞に書くなら、誰にでも解る文を書かねばならぬ。大人も讀まぬ、老人も讀まぬ、子供も讀まぬものを書いて、得々たるや、実際はさうである。

博士論文とりわけの如き、自分だけ解ってみて誰にもわからぬものを信ずるさうだ。

在米の新聞寄稿家のなかには、そんなのがかりである。

小説でもさうである。

ある娘が、

あゝ、お母さん、今日ね、電車を降り損ってつた人があるのよ。

まあ、なつてあ！

可愛相な子供が

母の近くの交叉点で子供を降り損

母さう答へる。

かうした母の心境を呼び起す題材を捉へるのが小説家の苦心であり、下手と上手の別れ道である。

善かれ悪しかれ、ほろびるのは講談本であるが、時代、悪が善のやうな性格を持つてゐることもある。

それが小説家の理論になることも多くある

家庭の民主主義

日本の家族制度は、民主主義にとっての手ごわい障害である。抱いて寝る習慣は、不衛生であり、いろいろの弊害がある。性の乱びである。

人間性の解放、独立は、自主、政治的に社会的に変動するやきものではない。

主婦は、人間の人格であり、婦人は、人格であり、人間の人格であり、人格の変革であり、倫理的、道徳的、基礎を置くべきものであり、老人は、孤独にならない。親の所

老人は、孤独にならない。家は、長男1人が、嫁は、嫁いだら、まるで、女とは、別の生活で、

別居、早くから、庵おろし、寝る、夫婦の音は、騒音である。それだけではなく、老人の、残りもの、と言ってギャラガイ、ってある。

日本では、何の職業にも、対既とりは、ナラ言えない。

銀行の番頭、書生、丁稚、ってー、左官、ってー、ろくいと、結婚、慈的、親、日本では、結婚、業績、上、の、親、の、親、争うケンカ、喧嘩、ケンカ、ケンカ、ケンカ、ケンカ、ケンカ、金を、愛、と、日本人は、愛、を言い、君、の、金、が、結、直、に、ケンカ、にー、しまる、

人間、は、金、財、力、ケンカ、と、同、様、ケンカ、金、額、を、キめ、る、キ、ってり、方、ユスリ、ってある

貴方の親は金持ちだから、子は大事だから、「お名前が
う」などと言って名言や地位や、大変な人物をつくる。
ニトベ博士ではないが、そんなものは勲章と共に犬に食はせる
るが良い。キリスト教はさういふ。
雪数の教訓、人生幸福の日標を、回
逆へ〜ゆけいや、教育が逆りにも逆に教育されたの。
自由に生きる。家庭愛に生きる。愛愛に生きる。
その愛に生きる。その生き方が問題
親は一応が小ピクニックしたのし如何様を意識を
忘れるな。夫婦が肩を並べて歩く大道を歩行する

3 心理を取り扱ってみた。
家族の恥は、貧乏の出産に病人をセリフ陸のやうかつ
ルなくしてはならない。オキテ。貧くて苦くを
親が貧しければそのまま貧乏、そのまま貧乏
親が言ひ方も悪ければ、社会はそれをギャク待ち
親が言ひ方一社会はそれをみもまでもそ

イカダの詩人

雪の山、雪の畑、雪の沼まま雪をかぶった
雑木の水辺――カモが泳ぎ、小鳥が粉雪を
ちらして飛び交る春三月の積雪の山中計の歩
道、、加賀を過はれ、過れついた土地は
一千哩の寒地

雪の降る、粉雪の降る雪の無い寒い雪を、
心を孕ませ、ふるの明日に、無言にすてる雑
木も彼れもその日を送る おしたがって、我鈴を

語らず、今日を語らず。その冷きい生活を過ぎる
我々の中で、福山牛はひとり笑たりくむ
そのいかだで――春のうべか雪の波を
謡うたふ声は――遠かに、遠く近くひびく
声は男性、彩は春高楼の女性の宴
、思ひ出る、加賀立過き、谷の二月山中の生活の
一駅――

美保子の話

どうせ ラブレターか、

キップはヒタヒでなく預

日が一つ長い感覚をもって行くものナリ

で明日のランチが楽しみ

電車の中で二十五位落とした。隣りの老婦人が

ひろって届けなン。駅員さんに上げたら

ひろいものをあまり行った

中に何かはいって居るかもしれないと言うと

花と鼻

花の絵を書けと言はれた娘は

決勝点に来たニ頭の馬の絵を書いて

鼻を書く。

これは ヒヤ ヒヤ と言ふ

どちらも勝ちである

本を買ふには

牧の三冊本一冊以外の通信以外 で同牧の手は

一セント以外

修

郵 ターマイトの穴はない。猫の夢うなる。家

氷を砕くには　アイスピックが要る。
女の心を砕くには――　粉くにクリクに限る

羅新

正月の二日の早朝、祖母に起こされて神棚で祷られたのそして正月の初夢がヨカッタらその年中に大変良い事があると教えられた。そこで私は正月初夢は一と心に夢てみたが別に変った夢もみず、年が明けて前の日、午さんや正月のつかれで夢をみなりことがあった。その年は、別に変った事もなく平凡に過ぎて来た。翌年も良い年だと信じ、やはり初夢をみないでその年もくれ、とうとう一年、二年、十年と月メリに来て、倦いて、来たに、一度、聡心起り上等な夢もみないし、平凡凡々、その日くをくらすやうになった

丈夫年の夢がさしもまこと者た。元旦の夢もみず――年を重かへるくらい、ネ。どんな夢もみしも、悪い初夢になって来た。

「人生は夢のごとし」とはよく言ったものである

一夢を夢見ふて　白髪になった。せめて　日本の人が

長い長い夢でもみるように、踊り狂ってしまおう！！

人生の破片

私は貧乏な小家であつた。

或る時は、

祖父が惹く大八車の後押しをした。

田舎の坂路で両足を踏ん張り力強く

涙を流して泣いた。

私は小舟の夢破れてかなしんでゐたんだらうか

今日、三十を越して父とはなつた

野菜屋の賣子で生計をたてたらう

まづしい食卓で妻と娘に笑顔を見せる

私の笑顔に幸人の夢があらうか。

妻も娘も、そまつな服を着て かりさいれで。

僅かな小使銭をもつて

朝くかにその日その日を働へる

裏に幸人の夢がて、娘に幸人の夢が あるだらう。

一九三六・十二・十八

赤いトマト

赤いとまと、
日本人の臭がする
日本語学園に娘一人
月謝一三弗也。
プレッド一本、ミルク一本一三十三仙也
トメト一箱三十五仙也。

赤いトマト、
青丸なソトマト
罐詰になる赤ソトマト
負えの臭がする
日本人百姓の臭がする。

一九三六 九一

岩尾に題す

△　　△

鳩ぽっぽ、鳩ぽっぽ！

唄へとソふ娘に

歌詞を忘れて、父は若笑する。

△　　△

元日が来て

向ちの白人の爺が首をつった話とソふ、

死んだのは俺ちやなソ。

俺は一つ年を越へただけ。

△　　△

旬始に行かず。客も来ず。

人参を喰ふ鬼を娘と囲める。

一九三四　一・二日